

第15回 ちゅうでん教育振興助成（平成27年度）

報告書資料 復興支援－28

学校名・団体名	郡山市立喜久田小学校
HPアドレス	http://www2.schoolweb.ne.jp/swas/index.php?id=0710003
コース	学校支援
活動・研究 テーマ	届けよう！ 広げよう！ 笑顔と元気ときらめく響き！！
<p>〈活動・研究の意義、目的〉</p> <p>本校は、郡山市で唯一のマーチング実践校である。そのため、年間を通して市や地域のイベント等への出演依頼が数多く寄せられる。児童はそれらに積極的に参加し、聞いてくださる方々に笑顔を届けている。また毎年行っているサンクスコンサートでは、地域の方々や温かく見守ってくださった方々、そして震災で避難している方々をお招きし、1年間の足跡を披露すると共に、感謝の気持ちを伝えようとしている。</p> <p>本年度も年間の活動を通して、人の優しさや温かさを知り、感謝の心をはぐくみ、自分の思いを伝えるための表現方法を工夫していけるような児童の育成をめざしていきたい。</p>	

- 4月18日(土) 桜まつりオープニング演奏(郡山市喜久田町)
25日(土) スプリングキャンプ参加(福島県マーチング協会主催)
26日(土) スプリングキャンプ参加(福島県マーチング協会主催)
- 5月5日(火) 子どもまつりパレード参加(郡山市子ども未来課)
17日(日) 第28回卸団地びっくり市での演奏
23日(土) 創立140周年記念大運動会ファンファーレ(学校行事)
- 6月4日(木) 楽器メンテナンス講習会(音館)
13日(土) マーチング夢プロジェクト参加(福島県マーチングバンド協会主催)
- 7月22日(水)、25日(金)、26日(日)
夏の強化練習
- 8月6日(木) ちびっ子うねめ祭り(郡山市)
8日(土) うねめ祭り(郡山市)
17日(月) トランペット講習会(福島県吹奏楽連盟県南支部主催)
22日(土) 「第16回サマーフェスティバル in きくた」オープニング演奏(郡山市喜久田町)
30日(日) 喜久田地区町民体育祭オープニングセレモニー(郡山市喜久田町) →雨天のため中止
- 9月27日(日) 第33回福島県マーチングフェスティバル(福島県福島市)
・第34回 全日本小学校バンドフェスティバル福島県大会【金賞】福島県代表
・第28回 全日本マーチングコンテスト福島県大会【金賞】福島県代表
- 30日(水) 郡山市小中学校合奏祭(郡山市)
- 10月18日(日) 第34回全日本バンドフェスティバル東北大会【金賞】(山形県天童市)
24日(土) きくたっ子まつりオープニング演奏(学校行事)
- 11月7日(土) 第44回マーチングバンド・バトントワーリング東北大会【優秀賞】(宮城県利府町)
1月31日(日) 第19回マーチング&バトン オンステージ東北大会【優秀賞】全国大会推薦
(宮城県仙台市)
- 2月20日(土) 第15回マーチングステージ全国大会【優秀賞】【講評者特別賞】(神奈川県横浜市)
- 3月5日(土) サンクスコンサート(定期演奏会)
12日(土) 東北ブロック交歓大会ミニバスケット競技 オープニングセレモニー出演
(福島県県中支部ミニバスケット連盟主催)
- 19日(土) 卒部式
23日(火) 卒業式
28日(月) 離任式

本年度も、地元である喜久田町や郡山市で行われる各種イベントに出演し、地域との交流を図ってきた。今年、雨天で中止になったり、日程が大会とぶつかったために参加できなかったりと、例年よりは少ないイベント活動だった。

しかし、3月に行ったサンクスコンサート(定期演奏会)には、例年以上に多くの方々に集まっていただき、「感動しました。これからもがんばってくださいね。」「喜久田町の誇りです。元気をもらいました。」「笑顔が素敵でした。明るい気持ちになれました。」「マーチング、やってみたいな。」等の感想が、たくさん寄せられた。1年間、多くの人々に支援していただいた事への感謝の気持ちや、震災復興のための希望を、児童なりに精一杯表現することができたと思っている。

大会では、吹奏楽連盟・マーチング連盟主催の二つの大会で福島県代表になり、東北大会に出場することができた。どちらも次点で全国大会には出場できなかったが、1月に行われたマーチング連盟主催のオンステージ東北大会では、全国大会推薦を受けることができた。2月に神奈川県民ホールで行われたマーチングステージ全国大会では、小学校ステージドリル部門で講評者特別賞をいただき、目標に向かって、毎日練習を続けてきた成果が出せたのではないかとと思っている。

今年度は出場大会数が多く、そのために、外部講師による指導の回数も多くなった。助成金をいただいたおかげで、大会のたびに出てくる問題点や課題を、専門の講師に指導していただくことで改善することができた。それは、マーチングの「ショー」としての完成度を上げていくことにつながり、児童の演奏技術だけでなく、チームとしてどのように行動していったらよいか、思いを伝えるためにはどのような表現をしたらよいか等を、児童一人一人が考え、実行していく力を育てていくことにもつながった。「全国大会をめざすのではなく、全国大会に出場するのにふさわしい『人』になろう！」が合い言葉となった本年度は、児童の心の成長がめざましい1年であった。